

## 支部発足 30 周年記念号



「秩父寺坂棚田雨上がり」写そう会 込山 廣明

### 東京支部発足30周年を祝って



東京支部発足30周年を迎えるにあたり、節目の年に支部長として携わりみなさまとお祝いできますことに感謝を申し上げます。私たち社友会は会員各々がシャープの伝統ある社風に培われた価値観を共有し、現役を退いても絆を緩めることなく、互いのライフスタイルを高め合う場として今日まで継続してまいりました。多くの会員のみなさまが全体行事や同好会、ブロック活動を通じて現役時代とは異なった雰囲気の中で親睦を深め、生き甲斐を見出し、おられます。この素晴らしいコミュニティが30年もの長きにわたり継続している背景に、多くの先輩方の情熱と研鑽がありましたことはみなさまご承知の通りです。この機会に諸先輩方に想いを馳せ、改めて感謝の意を表したいと思います。今後も会員の皆様と交流を続ける幸せを噛みしめ、「いつまでも元氣な仲間と社友会」のスローガンのもと、自由闊達な社友会ライフを謳歌してまいりましょう。そして、後輩たちが豊かなセカンドライフを楽しむことのできるステージとして、社友会の良き風土を守ってまいりましょう。我ら社友会の今後ますますの発展を祈念し、30周年のご挨拶とさせていただきます。

東京支部長 渡部 大

## CONTENTS

- ◇30周年記念誌 2～6 ページ  
年表/支部の現況とこれから  
/記念サイト投稿抜粋
- ◇事務局便り 7 ページ  
お知らせ/トピックス/会員情報  
/会議レポート
- ◇同好会便り 8～10 ページ  
各同好会例会結果
- ◇ブロック便り 10～12 ページ  
各ブロックの情報/お知らせ
- ◇活動カレンダー 12 ページ

### 五風 十雨

“理”が付く熟語は多い。物事の筋道のことで理科・地理・理屈等々……。小欄で度々取り上げてきた世界各地の紛争に例えて表現すればプーチン大統領のウクライナ侵攻は“無理が通れば道理が引っ込む”であり、中東紛争の場合、ウクライナ人にとっては“不条理な戦争”であり、ネタニヤフ首相の行動は“理不尽”に映る。道理を弁えた世界各国首脳による終結実現を切に願う。ノーベル賞が発表され、平和賞に日本被団協が選ばれた。核無き世界を訴え続けて70年の努力が認められたが受賞理由の一つに語り継ぐ後継者がいることも挙げられた。物理学賞、化学賞にはAI(人工知能)に関連した研究者が受賞したが、使い道を間違えれば賞の創設者ノーベルが発明したダイナマイト同様「諸刃の剣」になりかねない。平和利用なら歓迎だがAIと核が結びついたらと思ったらゾツとする。先日支部第4ブロック主催の健康講座に参加した。講師は元シャープ社員で国際医療福祉大学の終教授で、理学療法士の立場から健康寿命を延ばすための“理”に叶った運動の大切さを学んだ。より多くの高齢者達にも語り継いで頂きたい。(H)

30th  
社友Tokyo

# 特集 東京支部 30年の歩みとこれからの活動

## 年表



設立総会(1994.5)



第2回支部総会(1996.5)



最後となった1泊旅行(2006)



第1回健康講座(2009)



シーバンスでの年賀会(2013)



サインポール抽選会(2014)



締め括りは終活講座(2017)

### 社友会東京支部のできごと

◇有志による準備会が発足 1993



◇5月設立総会で初代支部長に梶浦寛氏を選出  
◇WOB会発足 1995



◇第2回総会で第2代支部長に松野俊一氏を選出  
◇社友Tokyoを創刊

- ◇麻雀同好会発足 1997
- ◇健康歩こう会発足 1998
- ◇写そう会発足 1999
- ◇囲碁同好会発足 2002
- ◇天狗会発足 2002

### 支部発足10周年

- ◇支部ホームページ開設 2005
- ◇釣り同好会発足 2005
- ◇ボウリング同好会発足 2005
- ◇とっとりゆう会発足 2007



◇第3代支部長に西口孫一氏を選出  
◇東北分会が独立

### 支部発足15周年

・支部発足15周年を記念して第1回健康講座を実施 2009



◇第4代支部長に成田征二氏を選出  
◇シーバンスに移転  
◇カラオケ同好会発足

### 支部発足20周年

- ◇遠遊会発足 2014
- ◇吹矢同好会発足 2014
- ◇20周年記念事業としてプロ野球解説者水野雄仁を招き講演会を実施 2014



◇第5代支部長に沼秀伸氏を選出  
◇事務所を元の幕張ビル4Fに再移転

- ◇終活セミナーを開催 2017
- ◇会報をカラー版で発行 2018
- ◇情報便を年3回に増便 2018

### シャープと世の中のできごと

1992

- ・創業80周年/幕張ビル竣工
- ・液晶ビューカム VL-HL1 発売
- ・東海道新幹線「のぞみ」運行開始

1994

- ・阪神・淡路大震災発生 1995
- ・WDX800(ペン書院)発売 1995
- ・三重工場竣工 1995

1996

- ・携帯電話が1,000万台突破
- ・将棋羽生善治史上初の7冠

- ・社長に町田勝彦氏就任 1998
- ・販社統合 SEMC スタート 1998
- ・シドニー五輪 高橋尚子が金 2000
- ・J-SH04“写メール”発売 2001
- ・AQUOS C1シリーズ発売 2001
- ・地上デジタル放送開始 2003

2004

- ・世界の亀山モデル出荷開始 2004
- ・アテネ五輪 北島康介が2冠 2004
- ・社長に片山幹夫氏就任 2007
- ・液晶テレビ国内シェア43.9% 2007

2008

- ・リーマンショック
- ・北京五輪北島2連覇 何も言えぬ
- ・後期高齢者医療制度スタート

2009

- ・堺市に液晶パネル工場完成
- ・政権交代 自・公政権～民・社政権
- ・佐伯旭最高顧問逝去 2010
- ・東日本大震災発生 2011

2012

- ・創業100周年
- ・社長に奥田隆司氏就任
- ・第1次早期退職募集(3000人)

2014

- ・社長に高橋興三氏就任 2013
- ・国産第1号電卓発売から50周年
- ・「AQUOS 4K」<UD20ライン>発売
- ・日本人男性の平均寿命80歳超え

第2次早期退職者募集(2015)

2016

- ・鴻海傘下に入り本社を堺市に移転
- ・社長に戴正呉氏就任
- ・債務超過で東証二部に指定替え
- ・マイナンバー制度運用開始

- ・東証一部に復帰 2017
- ・国内3社合併 SMJに 2017
- ・東芝 dynabook 事業買収 2018



功労者顕彰(2019)



マスク着用で総会(2023)



小和田哲夫氏講演(2024)

社友会東京支部のできごと

支部発足 25 周年

- ◇第6代支部長に橋爪静夫氏を選出
- ◇発足 25 周年記念事業として室伏由佳氏を招き講演会

- ◇緊急事態宣言により社友会活動休止 2020~2021
- ◇休止による会計余剰金の一部を商品券で会員に還元 2022

- ◇第7代支部長に渡部 大氏を選出
- ◇会則変更 入会金初年度年会費免除

支部発足 30 周年

- ◇30 周年記念事業敢行 2024

シャープと世の中のできごと

- ・年号が平成から令和に
- ・事業体制を「スマートライフ」「8K エコシステム」「ICT」の 3 グループに再編

- ・新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の大流行 2020
- ・不織布マスク生産開始 2020
- ・社長兼 COO に野村勝明氏 2020
- ・東京五輪 無観客で開催 2021
- ・社長兼 CEO に呉柏勲氏 2022

- ・WBC14年ぶり優勝…最強侍
- ・3月期決算は 2,608 億円の赤字

- ・社長兼 CEO に沖津雅浩氏就任
- ・パリ五輪 セーヌ河畔で開会式
- ・EV(電気自動車)のコンセプトモデル「LDK+」を公開
- ・ノーベル平和賞に被団協が受賞

会報(支部報)の変遷

東京支部の機関紙として社友 Tokyo が誕生したのは発足3年目の 1996 年のことです。新任なった松野支部長の肝いりで成井美さん(736:初代編集委員長/広報委員長)が編集担当でした。季刊誌(年4回)で社内報「窓」が廃止される 2012 年まで同封して郵送して参りました。その後4年間は紙面でなくホームページのみで毎月発行し、並行して郵便会員には「活動だより」を紙面でお届けして参りました。2015 年広報委員会組織変更に伴い、郵便会員にお届けするためWeb社友 Tokyo を紙面ベースで編集したものをホームページに掲載し、2018 年からは会員の要望にお応えすべく現在のカラー版を年3回発行で全ての会員にお届けしています。通算の発行番号は Web 社友 Tokyo 時代も合わせて今号が第 129 号となっています。

紙 Web

創刊号'96  
「窓」同梱

HP版'05  
第37号

「窓」廃刊  
'12  
第62号

「Web提供  
毎月'12  
第63号  
~'15  
第98号

郵便会員向  
年4回'15.  
第99号

年3回'18  
第110号



創刊号'96.9.1  
10Pモノクロ印刷



5周年'96.6.1  
12Pモノクロ印刷



第99号'15.6.1  
6Pモノクロプリント



25周年'19.秋冬号  
16Pカラー印刷

10周年'04.6.1  
20Pモノクロ印刷

15周年'09.6.1  
12P2色印刷

### 東京支部の現況

ここ 5 年間の推移をみると支部会員数は 100 名近く減少しています。逝去による退会者を除く退会者の中身を分析すると、高齢による退会と比較的若い会員番号の方に二極化しています。つまり活動に参加しない(出来ない)会員が社友会会員で居る価値を見出せず退会に繋がっていることが伺えます。この結果 60 代会員が全体の 20%を切り、逆に 80 代以上の会員が 35%を超えたことから社友会活動の鈍化が危惧されます。

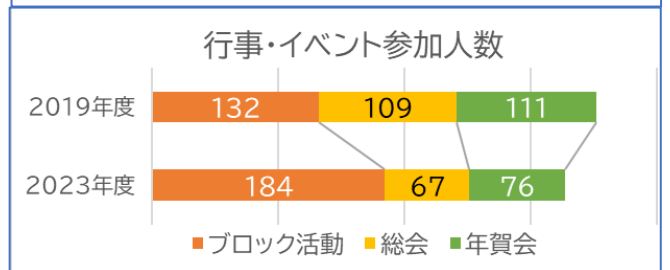
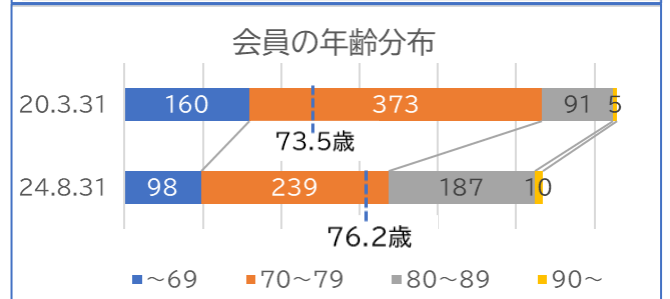
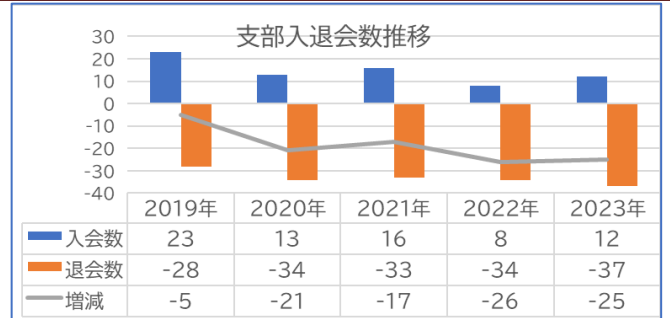
社友会活動の中核である同好会活動も会員数の減少はコロナ禍で活動が出来なかった3年間で3割近くが退会し回復が出来ていないといった課題が見えてきました。

かかる中、当支部では 2020 年度から”魅力ある社友会づくり”を目標に三つのテーマを設定し取り組んで参りました。

1. 会員ならではの特典の充実
2. 入会し易い環境整備
3. 新しい生活スタイルに沿った社友会活動

特典制度ではこれまでに”楽しむ””備え”を中心に6つの特典をご案内することが出来、入会のハードルを下げる取り組みとして入会手続きの簡素化、入会金の撤廃、資格制限の撤廃を実現することが出来ました。

新しい生活スタイルに沿った社友会活動では、近隣の仲間と屋外で楽しむブロック活動をブロック委員が中心となり積極的に展開し、成果が出てまいりました。

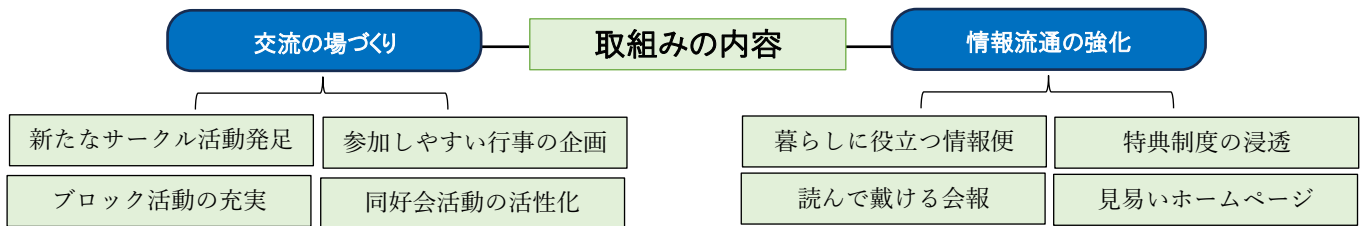


### これからの社友会

発足から 30 年を経て、当時から比べると社会環境も大きく変化しました。2014 年には日本人男性の平均寿命が 80 歳を超え、先ごろの統計では高齢者(65 歳以上)人口が 3 割に迫り、その中で 65 歳~69 歳の就業率は 52%という結果が出ています。

### 30 周年統一スローガン いつまでも元気な仲間と社友会

つまり我々社友会はこの真っ只中に存在する組織です。会員の高齢化を悲観的にみる必要はありません。掲げたスローガンのようにいつまでも元気な仲間と社友会を目指し、今年度掲げた「交流の場づくり」と「情報流通の強化」に向けて取り組んで参ります。



### 30 周年記念サイト投稿 (抜粋版)

このコーナーは支部ホームページに開設中の記念サイトに会員の皆さんから投稿いただいた中から一部を編集してお届けします。継続していますので皆さんの積極的な投稿参加をお待ちしています。投稿の方法は記念サイトに掲載しています。

#### 投稿テーマ: 社友会で繋がる仲間

#### < 30 周年記念対談 元支部長西口さんと語る >

支部発足 30 周年にあたり、発足時からのメンバーで第三代の東京支部長、顧問を経験された西口孫一さんにお話をお伺いしました。場所はカラオケ同好会の月例会場で例会の始まる前の時間を頂戴して開催しました。

開催日時: 4月6日(土) 11:00~11:40

場 所: カラオケパセラ御徒町店

出席者 : 西口孫一さん(元支部長)、渡部大さん(現支部長)、橋爪静夫(記/広報委員長)

対談内容: (以下名前の頭文字表記)

(H) お二人が揃うカラオケ同好会月例会の前に時間を作っていただきありがとうございました。本日は社友会東京支部 30 年の歴史を最初から体験された西口さんに思い出を振り返って語って頂き、会員の皆様と情報共有いただくため 4 月 1 日にオープンした支部ホームページの 30 周年記念サイト他に掲載させていただきます。思い出の中の曖昧な部分は後で編集しますのでお構いなく語ってください。(笑)

それでは古い時代からのお話を伺います。

#### < 草創期 > 1994~1995(H5~H6)

先ず 1993 年有志による準備会が発足と年表にありますが当時どなたが中心になられたのでしょうか。

(N) 私が入会したのは 1993 年 6 月でしたのでちょうど準備に入った時期でした。当時中心になっていたのは植木(宏)さん(会員 No. 346)です。それに寺師さん(故人)と松野(浩二)さん(故人)が補佐をしていました。

(H) 社友会事務所は最初からありましたか。  
 (N) 最初は無かったと思います。暫くして支社機能が市谷ビルから移ったので、会社側が新築なった幕張ビル4階に事務所を用意してくれて電話・什器やコピー機なども貸与頂いたのであまりお金を掛けずにスタートすることが出来たと思います。現在の社友会事務所の隣の部屋でしたが最初は現在の半分スペースだったと記憶しています。

#### <成長期・発展期>1996~2005(H7~H17)

(H) 第二代松野支部長時代で少し時間が飛びますが 2000年に全国社友会に先駆けSTML(メールによる会員連絡網)が出来ました。西口さんはどうされましたか。

(N) 私の現役時代はパソコンの操作は担当者任せでしたが市ヶ谷ビルで小塚さん(故人)が講師でパソコン教室を開催してくれて15名程が参加して習得し、即メビウスを購入してSTMLに登録しました。現在もパソコンは重宝しています。

(H) 小塚さんがSTML創設に加え、この頃に先ず「写そう会」のホームページを立ち上げ、やがて支部ホームページ開設に繋げていったと伺っています。

(H) 西口さんは定年後暫くの間仕事をされていたと伺っていますが、この頃 3 大行事として新春年賀会、支部総会に加え秋の大懇親会(宿泊旅行)が開催されていましたが参加されていきましたか。またこの頃続々同好会がスタートしていますが社友会の皆さんの同好会活動に対する気運はどのようだったでしょうか。

(N) 私は定年後久保副社長(当時)の紹介で再就職(古河グループ)して8年間勤務しましたが、何はさておき3大行事には必ず参加して来ました。3大行事の懇親会時に各同好会会長と幹事が、同好会のチラシを配り入会勧誘をしていましたがこれは非常に効果があったと思います。

釣り同好会は私が会長となり10名で船を借り、釣った魚は各自が自宅へ持ち帰り喜んで食べました。

ボウリングにも最初のころ参加して表彰式の後、皆さんと食事をしながらの反省会が楽しみでした。

(H) 働きながら参加できる社友会活動をもっと心がける必要がありますね。



#### <展開期・変革期>2006年~2014年(H17~H26)

(W) 永く続いた松野さんの後を受けて第 3 代の支部長に着任した時、心掛けようとしたことをお聞かせください。

(N) 松野さんが10年間支部長をされ色々ご指導を頂きました。支部長をお受けして心掛けたのは先ず会員相互の呼び名を在職当時の役職名を普段使っていたのを改め、サンづけにしようと徹底しました。

また私の支部長の時、大懇親会(旅行)は幹事の負担が大きかったこともあり、代わって健康講座を開催して約 100 名(内奥さんが7名)の参加で好評を得てその後恒例行事として長く継続したと思います。

(註:健康講座は 2009 年から 2017 年まで 8 回シリーズで開催しました)

(W) 有難うございます。ほかに取り組まれたものがありますか。

(N) 企業が取り入れ始めた執行役員にちなみ「執行幹事」を採用し会議内容を区別して経費を圧縮しました。

(W) 2011 年東日本大震災が起きました。義援金を募り被災会員や東北支部に送ったと記録にありますが会員に対しどのような働きかけをしたのでしょうか?

(N) 私が支部長になったとき、東北分会を分離独立させました。間もなくのことでもあり、福島県地区の会員など東京支部の行事に参加していた顔見知りの会員もいて他人事ではなかったので緊急幹事会を開き、会員からの募金と支部からの支援を併せ 15 万円を東北支部に送金したと記憶しております。中村東北支部長(当時)が各会員にメールで被害状況を確認した結果全員無事であったと連絡が入り安心しました。

(W) 現在東京支部には会員在住の県(道)別に地区連絡員制度がありますが、最近では能登半島地震もあり、万が一の時に備えて会員安否確認など再整備が必要だと感じます。

(H) 最後の質問になりますが支部長退任後も顧問として 2015 年度まで永い間ご指導いただきました。思い出に残る出来事や現在の社友会運営に提言したいことがあればお聞かせください。

(N) 苦労もありましたが、当時支部行事には現在の倍以上の会員の参加で盛大に運営が出来、多くの方と知り合えたこと感謝しています。今の社友会で感じていることとして入会者が少ないことが心配です。就業年齢が伸びたことが影響していると思いますが、私も働きながら活動に参加した経験があります。もっと社友会の魅力を訴える機会を増やすことが必要だと思います。

(H) カラオケ同好会の皆さんも集まってきました。

時間でもありますので以上で記念対談を終了させていただきます。ご協力有難うございました。

#### 対談を終えて

西口さんは卒寿を超えてなお、麻雀(平和会)や好きなお酒を飲みながらカラオケ(同好会)を唄うという生活サイクルを継続し、グランドゴルフ(ゴルフは卒業)や散歩で体を動かしておられるせいか記憶もかなり正確で感心しました。我々も見習うところが多いと思います。

#### 投稿テーマ:私とシャープ

#### <63年前の辞令>

投稿者:2442 有川 顯

終活のつもりで筆筒の引き出しを整理していたところ、昭和36年9月1日付け社員登用の辞令が出てきました。

入社後の試用期間5か月が終了した折に貰ったもので、試用期間中の月額が 9,800 円であったと記憶しています。

平野事業部第 7 技術部第 1 課所属で、今では考えられないような面白い商品を手掛けていました。

「40W 直管蛍光灯工事用照明器具から家庭用照明器具」「電動はさみ」「ゼンマイ式髭剃り器」「テーブルタップ等の配線器具」等々、

大型製図板に T 型定規・三角定規・雲形定規・コンパス等の製図器具を駆使して書き上げたものです。



投稿テーマ:私の趣味・自慢話

＜NHK「ひるまえほっと」に放映されました＞

投稿者: 5158 金井 猛



6月 21 日 AM11:30 放送の「ひるまえほっと」にて私が投稿した写真が 5 月 2 日 NHK 首都圏ネットワークに引き続き放映されました..2 ヶ月連続の放映となります。

題材は「トビの子育ての姿」を撮りました。この写真はトビの巣を発見してから数日通って雛に親が餌を運んで来るのを数時間待ってやっと撮った写真です。餌をあげてから飛び立つ瞬間のイチオシの写真です。27 日迄は NHK プラス 見逃し配信で見ることができますので是非ご覧になって下さい。

下の写真は イチオシナビ 全記事一覧首都圏イチオシ NHK で検索しますと...前回の投稿写真を含めて新緑の時期に相応しい 5 作品が紹介されております。

私の写真は 5 月に相応しい館林市で開催されておりました鯉のぼりの写真を投稿し見事採用され放映されました。是非ホームページを検索して頂いてご覧になって下さい。



投稿テーマ:同好会のこと

＜写そう会」30 年の歩み＞

投稿者: 1123 福井 幸

私は1997年会社卒業と同時に社友会に入会しました。会員数は総勢80人余で、入会と同時に「WOB会」と「写そう会」に入りました。写そう会は会員数5人程度から始まり、多いときは30人近くになりましたが、その後も会員数は20～30人程度で今日まで推移しています。また会員には絵画やスケッチ等を楽しむ方も入会されていました。

写真撮影はフィルムカメラで今のデジタルカメラと比べ撮影が大変でした。会の目的は写真を楽しみ仲間との親睦を図ること

で今でも撮影会と懇親会は毎月実施、現在も続いています。活動は東京を中心に近郊での撮影会のほか、発足当時は幕張支社での支部総会や新年会の際は写そう会会員によるミニ写真展を実施、会員の作品を掲載し



宮本さんのスケッチ 2002 年

たホームページも立ち上げました。このホームページは、故小塚さんや現役でメンテナンスを担当して頂く会員の方の協力で続いており、今後も続けてゆきます。

30年を経た現在、会員数は20名ですが、会員の中には銀座のギャラリーでの写真展に出展したり、NHK(首都圏)の放送で作品が紹介されたり、各種フォトコンテストで入賞するなど社会的にも認められる活躍をしています。

「写そう会」は昨年度から新しい取り組みを始めています。従来の撮影会・懇親会・ホームページ掲載の他に、月1回のオンラインを利用した懇談会とホームページ作品の勉強会や幕張ビル3階休憩コーナーをお借りして写真展を開催しています。写真はいまやデジタル時代、皆さんもスマホやコンデジですばらしい写真を写されていると思います。その作品を「写そう会」のホームページに掲載しませんか。

毎月メールで投稿作品を募集しています。ぜひ参加ください。お待ちしております。



幕張ビルの展示コーナー2023 年

投稿テーマ:思い出写真館

＜とっとりゆう会 吟行風景＞

投稿者: 1313 成田征二 (写真提供) 2604 上原 稔

2015 年以前のとっとりゆう会活動の写真だと思います。

当時は1年に2回ほど外に出て、「吟行(詩歌をつくるために景色のよい所や名所旧跡に出かけてゆくこと)」を行なっていました。1枚目の写真は、清住公園内での写真で、2枚目はお台場にある「大江戸温泉物語」での吟行です。

特に「大江戸温泉物語」では、お風呂に入ってゆったりした気分、川柳会を行なったものです。



事務局便り

社友 Tokyo 2024年秋・冬 30 周年記念号をお届けします。今年も残り僅かとなりましたが、会員の皆様におかれましては、恙なくお過ごしのことと存じます。

少し早めですがこの一年を振り返りますと様々な出来事がありました。元旦に起きた能登半島地震、復興さなかに襲った9月の豪雨災害。これでもかという自然の仕打ちに人間の無力さを感じざるを得ません。

政治の世界では政党の党首交代が相次ぎ、石破新総理による衆議院解散、総選挙の結果は今後の政局に大きく影響を及ぼしそうですが住みやすい日本を目指してクリーンな政治の実現をお願いしたいと思います。海外では米国大統領選が間もなく始まりますが、新しい顔で世界平和に向けてリーダーシップを発揮する方が勝利することを期待します。

シャープもトップが交代し、9月にはグループの持つEV(電気自動車)のプラットフォームを利用したコンセプトカーを発表しました。発売までに数年を要すると思いますが自動車分野進出という夢の実現を見届けたいと思います。

かかる中、当会では支部発足30周年を節目に今号に前半6頁を使って特集を組まさせていただきました。東京支部の変遷や現状に加え、これからの取組みについてもご確認いただけましたでしょうか。更なる発展を目指し皆様と歩んで参りましょう。

また各同好会でも記念例会を企画して実施、これから開催を予定しているところもあります。まだ続きますのでブロックイベント、各同好会例会案内はメンバーサロンでご確認ください。



健康歩こう会が実施した記念例会「第1回のコースを歩こう」で写真左が第1回(26年前)、右が今回の第283回(9月)詳しくは本文同好会便り欄またはホームページで。

会議レポート

●執行役員会レポート

- ・日時 2024年10月1日 14:00~14:40 zoom 会議
- ・支部長連絡事項

今年度の東京支部取り組み方針について、9月3日開催の支部役員会において広報委員会プロジェクトチームから企画提案された各項目の中で執行役員会が担当する事案について、充分審議をするよう徹底がありました。

・「魅力ある社友会づくり」企画提案書から今回テーマ1、「会員同士の交流の場づくり」についての「年賀会と支部総会のあり方」について審議しました。

◇年賀会予定 2025年1月18日(土)

年賀会は、昨年同様パセラ上野にて1月18日(土)アトラクションを織り込み動員を図ります。

◇支部総会予定 2025年6月10日(火)

従来の形式を変更し会場およびライブ配信を検討課題とし次回方向付けをいたします。

●広報委員会レポート

- ・日時 2024年10月1日 13:00~13:40zoom 会議
- 今年度支部取り組み方針について当委員会が担当する事案について審議いたしました。

事案1. 会員特典制度としての JASS 活用普及について

・イベント参加体験レポートを各同好会から順番で担当し会報・ホームページに掲載することとした。

・支部会員の興味がありそうな JASS イベントを JASS ネットの中から抽出、編集し会報・ホームページに掲載するか、或いは、情報便に同封することとした。

事案2. 会報記事構成の見直しについて

・読んで戴く会報を目指して春号を目標に記事構成を見直すこととして審議しました。

会員情報

●会員情報(1)

9月末現在会員数 534名 準会員数 10名  
STML 会員 461名 同好会加入 232名  
緊急連絡網 携帯メール 59名 FAX 17名

●会員情報(2)

・訃報 衷心よりご冥福をお祈り申し上げます

会員 No.	お名前	享年	ご逝去日
659	加藤 吉晴	88 歳	6月17日
278	宮本 貞夫	93 歳	9月19日
2856	上木 公平	80 歳	10月25日

・新入会員の紹介 ご入会を歓迎します

会員 No.	お名前	住地域	メール	最終所属
7300	大野 儀男	埼玉	○	SMJ
7304	帰山 政昭	北海道	○	SEK

お知らせ

●2025年年賀会を開催します(予告)

来年の東京支部首都圏地区年賀会は、前回同様上野公園下の「グレースバリ上野」で開催することとしました。ご案内は、12月中旬に東京支部ホームページなどでお知らせしますので積極的なご参加をお待ちしています。

- ・開催日時(予定) 2025年1月18日(土)11:30~
- ・会場 パセラリゾート上野公園前店 2階「グレースバリ上野」

●「全国シャープ社友会第二回フォトコンテスト作品募集」

シャープ社友会本部では、「全国シャープ社友会第二回フォトコンテスト」を開催しており作品を募集中です。東京支部の会員の皆様もふるってご応募ください。

応募期間は、2024年10月1日~2025年1月31日までとなっています。

詳しくは、同封のチラシをご確認ください

●事務局体制について

社友会事務局は、月曜日以外の駐在体制を敷いています。

◇毎週月曜日(10:00~15:00)(祝日の場合は翌日)

尚、年内は、12月23日(月)が最終日となります。年明は、1月6日(月)からとなります。

その他の日の連絡については、eメールにてお願いします。

(メンバーサロン「事務局へメール」を利用頂くか直接下記アドレス宛ご連絡ください。)

URL: [tsyayu@abelia.ocn.ne.jp](mailto:tsyayu@abelia.ocn.ne.jp)

トピックス

●記念イベント・記念例会を開催しています

支部発足 30 周年を記念して各ブロック・各同好会では趣向を凝らしイベントや記念例会を次々と開催しています。

前号でお知らせしましたがブロック主催のイベントでは第1ブロックが去る5月14日に国会議事堂見学を実施。北海道ブロックでは6月8日 YOSAKOI ソーラン祭り鑑賞を実施してそれぞれ盛況でした。第4ブロックでも10月25日幕張ビルで「元気を取る」をテーマに健康講座を開催して多くの会員の皆さんが参加して熱心にメモを取っていました。

同好会便り

WOB会

健康歩こう会

◇取手桜ヶ丘 GC 8/22(木) 曇り 参加12名

1年に1度の第5回オープンコンペ。3名のオープン参加があり参加者は12名でした。残暑は厳しいものの曇りがちで少しは暑さも和らぎ、全員無事ホールアウトすることができました。



■入賞者は下記の通り

Table with 5 columns: 順位, お名前, GROSS, HC, NET. Rows for 優勝, 準優勝, 第3位.

◇第 230 回 あやめ西 9/26(木) 曇/晴れ 参加者17名

暦の上ではもう秋。前夜からの心配された雨も夜半にはやみ、今夏の高かった気温が信じられないような、過ごし易い気温の中で、3ヶ月ぶりのプレーを楽しみました。



■入賞者は下記の通り

Table with 5 columns: 順位, お名前, GROSS, HC, NET. Rows for 優勝, 準優勝, 第3位.

ベストスコアは豊田会長でグロス 83 でした。

◇第 282 回 (古代の政庁跡・国分寺跡を歩こう) 7/20

千葉県市川市にある「下総国分寺と政庁跡」のウォーキングです。奈良時代に全国に国分寺が作られ、地方の政庁も整備されました。平安時代になってもこの制度は継続されましたので、現在放送されている大河ドラマの話にも通じる場所があり、参加者は大河ドラマが面白くなってきたのではないのでしょうか



下総国分寺にて

参加 18 名

◇第 283 回(支部発足 30 周年記念大会 「健康歩こう会第 1 回目のコースを歩こう」) 9/12

支部発足 30 周年記念大会として健康歩こう会第 1 回目のコースを歩きました。当時の資料はあまり残っていないので、まったく同じコースは、歩くことができません。歩く距離も少なくしたコースで実施しました。目黒から麻布十番まで、途中地下鉄を利用して距離を短くしましたが、それでも途中は休みを取り間隔詰めをしながらのウォーキングでした。夏場は暑かったことから日課のお散歩もお休みにしていた人も多かったと思われます。



泉岳寺山門前

参加27名

◇第 284 回(朝比奈切通しから鎌倉古刹巡り) 10/19

京急「金沢八景」駅に集合してすぐにバスに乗り、朝比奈切通しの近くまで移動です。朝比奈切通しは鎌倉の七つの切通しのうち最も昔のたたずまいを残しているところ。源頼朝も通ったであろうと思いつつ、きつい峠を無事に越えることができました。この後鎌倉でも古刹といわれるお寺にお参りし、美しい庭園、竹林なども鑑賞して満足の日でした。



報国寺庭園

参加 19 名

平和会

7~9 月は日本中が記録的な猛暑に襲われましたが、幸い例会参加者数は落ち込むこともなく、役満の続出や大ヴェテランのご活躍等々毎回盛況のうちに推移し前半戦を終了することができました。

・8 月例会後、暑気払いを実施しリフレッシュいたしました。・10 月例会にて前半戦入賞者表彰を行うとともに、後半戦スタートに向けて盛り上げを図りました。



◇例会入賞者(カッコ内参加者数)

Table with 4 columns: 順位, 24年度前半戦, 優勝, 7月(27名). Rows for 優勝, 準優勝, 三位.

Table with 4 columns: 順位, 8月(25名), 9月(28名), 10月(26名). Rows for 優勝, 準優勝, 三位.

写そう会

・月例会9月25日千葉県八千代市村上緑地公園 参加7名 初めての撮影場所ですが、酷暑が続く彼岸花の開花が遅れ急遽日程を25日に変更しました。当日の天候は薄曇り、花の撮影には恵まれた条件となりました。村上緑地公園は小高い丘が連続するロケーションで林の中に紅白の花が群れになり咲いています。当日はちょうど「やちよ彼岸花まつり」が開催されており家族づれ、コスプレ姿を撮り合う若者たちでにぎわっております。我々も全景、近接、霧吹き水滴撮影など工夫を凝らしながらそれぞれが撮影を楽しみました。

・月例会10月17日 国営昭和記念公園 参加 12名 2019年には、入場口に集合した時イノシシが場内に出没本日休園とのアナウンスがありやむなく場所を変更した日く付きの場所です。公園内は時期の花コスモス、百日草、金木犀などが広場いっぱい咲いております。それぞれがお気に入り求めて散って行きました。残念だったのはイチヨウ並木がまだまだ緑が盛りだったことです。



・今後の予定

Table with 2 columns: 日付, 場所. Rows for 11月 20-21日(木) and 12月 5日(木).

### 天狗会

#### ■ 新将棋会館道場

10月17日、例会は新しく設立された千駄ヶ谷ヒューリックビルで開催しました。ピカピカ道場(盤も駒も新品)での対局です。

皆さんかなりの環境の変化に様々な感想。きれいでカフェができた半面道場のスペースが狭くなったとの意見も。

「棋の音(きのね)」に道場、将棋関連商品の売店、カフェがありました。千駄ヶ谷駅前のため将棋に興味のない顧客(女性等)もカフェ、売店にかなり来店していました。



#### ■ 総当たりリーグ戦

久しぶりに(ハンディあるケースは駒落ち)実施予定です。(上位表彰)

将棋に少しでも興味のある方は是非ご連絡ください。お試し参加大歓迎です。

#### ■ 今後の予定

242回	11月21日	将棋会館 1F 棋の音
243回	12月19日	将棋会館 1F 棋の音
244回	1月16日	将棋会館 1F 棋の音
245回	2月20日	将棋会館 1F 棋の音

### 囲碁同好会

#### ● 『幽玄の間』(ゆうげんのみま)

国内囲碁の総本山である公益財団法人『日本棋院』東京本院(JR市ヶ谷駅から徒歩1分)5階にある最も格式の高い和室の対局室の名称です。



名称の由来は昭和46年日本棋院新築の際にその記念として囲碁に造詣の深かったノーベル賞作家川端康成氏の揮毫による床の間の掛け軸『深奥幽玄』から称されることとなりプロ棋士のタイトル戦やアマチュアでも最終決定戦だけに使用されている特別室なのです。

● 囲碁は簡単なルールを覚えればすぐ対局ができるゲームです。お試し参加歓迎しますのでご連絡をお待ちしています。

#### ■ 今後の予定

第 249 回	11月14日	日本棋院有楽町囲碁センター
第 250 回	12月12日	日本棋院有楽町囲碁センター
第 251 回	1月9日	日本棋院有楽町囲碁センター

### ボウリング同好会

#### ■ 第 216 回(7月16日)荻窪ボウル

優勝	田沼 稔	623 点
準優勝	長島伸行	564 点
3 位	小針武夫	546 点



田沼さん 8 ヶ月ぶり 21 回目の優勝

#### ■ 第 217 回(8月20日)荻窪ボウル

優勝	廣瀬良次	609 点
準優勝	嶋 義之	588 点
3 位	戸泉龍男	557 点



廣瀬さん 5 ヶ月ぶり 11 回目の優勝。

#### ■ 第 218 回(9月17日)荻窪ボウル

優勝	嶋 義之	595 点
準優勝	廣瀬良次	586 点
3 位	朝子正和	574 点



嶋さん4年ぶり5回目の優勝

#### ■ 第 219 回(10月15日)荻窪ボウル

優勝	廣瀬良次	569 点
準優勝	嶋 義之	548 点
3 位	朝子正和	545 点



廣瀬さん前々月に続き 12 回目の優勝

#### ■ 今後の予定

第 220 回	11月19日(火)	荻窪ボウル
第 221 回	12月17日(火)	荻窪ボウル
第 222 回	1月17日(火)	荻窪ボウル
第 223 回	2月18日(火)	荻窪ボウル

### 北海道フロック SHG 同好会(ゴルフ)

■ SHG ツアー年間チャンピオンが決定しました!!年間覇者は村井さん!!

SHG ツアー、年間チャンピオンは社友会新加入の村井憲一さんが獲得しました。本年度は7回のトーナメントが開催され、村井さんは4月のトーナメントに優勝、また6月は準優勝と安定した成績を上げていましたが、年間ポイントでは僅かな差で追いつける状況にありました。最終戦の成績に勝負はかかっていました。見事!!10月の最終戦、3ストローク差で優勝し、逆転で年間チャンピオンも獲得しました。おめでとございました。SHG ツアー終了と同じくして、北海道のゴルフシーズンも終わりを迎えます。来季はどうなるか楽しみです。オフシーズンの錬磨にかかっています。メンバーの皆さん精進下さい(笑)。



左より吉村さん、村井さん、小幡さん

	氏名	ポイント	主な成績
優勝	村井憲一	100	優勝(4月&10月)
準優勝	小幡準二	92	優勝(5月&9月)
3 位	吉村秀美	90	準優勝(4月)
4 位	広川樹志	88	準優勝(8月&9月)
5 位	福嶋幸男	86	3位(6月&7月)
6 位	徳田卓之	58	優勝(6月)
7 位	吉田和敏	54	準優勝(5月)
BB賞	氏家健一	48	準優勝(7月)
9 位	田村光市	24	7位(5月)

### とうりゅう会 (川柳)

■とうりゅう会では、毎月の句会を投句に変えて行っています。  
皆さんの体調面より、無理の無いように、句会と同じ効果が出ております。



■9月の、会員の方々の句をご紹介致します。  
お題 **【オアシス】** このお題は、上原会長による出題です。

- 自販機を見て生き返る日照り坂 **みのる (成井 実)**
- 退社後は今日もオアシス縄のれん **せいじ (成田 征二)**
- 満員電車の優先席に座る **酒坊 (上原 稔)**
- 猛暑日に籠る自宅は良い避暑地 **ヨシ (嶋 義行)**
- いきつけの店で潤う酒2合 **いちお (野村 一男)**
- 医者並みの妻のナースで療養に **小結 (小松 唯道)**
- オアシスという街角のケアハウス **早苗 (山口 先生)**

#### ■とうりゅう会へのお誘い

コロナもランクが下がり規制も緩和されています、この機会に川柳を詠むことでストレスには効果大と思われる、自宅に居ながら投句出来ますよ。

■毎月の投句の締め切りは当面10日前後としています。  
皆様のご参加をお待ちしています。

### カラオケ同好会



2024年度は社友会東京支部が発足して30周年の記念すべき年です。カラオケ同好会は9月例会を特別例会として屋形船貸し切りの豪華な催しを行いました。(家族同伴可)豪華な飲食に東京湾遊覧をし乍らのカラオケ同好会でした。今期は会員が2名増えておりますが参加率が低迷状態です。カラオケ会場の利用部屋変更等、フレキシブルな工夫をしておりますので、積極参加を願います。「今日・行く」と「今日・用事」を実践しましょう。カラオケは歌う前の緊張感、歌っている時の高揚感、歌った後の安堵感です。カラオケで爽快感を味わいませんか。お試し参加を歓迎しております。

#### ■直近の例会結果

- 7月例会 (第116回) 7月6日(土) (12名参加)
- 8月例会 (第117回) 8月3日(土) (10名参加)
- 9月例会 (第118回) 9月10日(火) (16名参加)  
(★ 屋形船貸し切り 特別例会・品川 ★)
- 10月例会 (第119回) 10月5日(土) (13名参加)

#### ■今後のスケジュール

11月例会	11月2日(土)	カラオケパセラ御徒町
12月例会	12月7日(土)	カラオケパセラ御徒町
01月例会	01月4日(土)	カラオケパセラ御徒町

### 遠遊会

☆第 66回「夏山が呼んでいる、そうだ大山に行こう」  
7/24 3名

山登り大好きな会員が関東百名山の一つ「大山」へ登りました。信仰の山として「大山詣り」は「伊勢詣り」、「富士講」と並んで庶民の憧れの行事として大人気でした。江戸時代には年間 20 万人の人々が五穀豊穡・雨乞いの祈願に登ったと言われてます。今回我々は健康祈願を願って山頂に向かいました。低山とは言え 1000mを越える山では、厳しいアップダウンもあり、約2時間掛けて登頂しました。頂上からの江の島方面や多摩方面の素晴らしい展望が登頂の疲れを癒して呉れました。



第 67回「バスで行く「宮ヶ瀬ダム放流ツアー」 9/25 9名

社友会東京支部30周年特別企画として、また遠遊会は10周年記念として近場でありながら、なかなか行くきっかけが作れない人気の神奈川県宮ヶ瀬ダムのダム放流を見学に出掛けました。途中では老舗で人気店「オギノパン」でパンの試食をしながら工場見学。出来立ての美味しいパンでした。次いで近場のダム湖へと向かいました。まずは定番の「ダムカレー」で昼食、ライスのダムを壊すと美味しいカレーライスとなりました。最後はダムの放流を眼前で見物、徐々に水量を増す水の勢いに圧倒された6分間のショーに大満足でした。

#### 【今後のスケジュール】

11月27日(水)	鳩ノ巣溪谷 渓流と紅葉を満喫
2月26日(水)	豊洲市場 と 千客万来散策

### 吹矢同好会

■スポーツ吹矢の地元支部を立ち上げられた朝子会員をご紹介します。同好会には2014年から参画され、日本スポーツウェルネス吹矢協会会員として、2015年から「川口支部」に在籍して活動。2017年5段位昇段を切っ掛けに支部内の数名で新しい支部を立ち上げる話が持ち上がると共に、近隣で開催されていた読売カルチャーの教室が廃止される事と重なり、協会員数名と共に新支部発足の運びとなりました。



支部名称: 川口たたら支部 2017年スタート 支部名に特徴を持たせ、鑄物の街川口にちなんでいます。・活動日: 毎週金曜日 午前9時~12時・公民館利用登録人数: 25名(協会員 8名)・活動の特徴: 主婦層が多く参加しており、活動時間に制約が多く、フリータイム制とし時間の範囲内であれば、いつ来てもいつ帰ってもOKとし、常時10名前後が参加しており、和気藹々とした雰囲気の中で活動されています。

#### ■今後の練習スケジュール(錦糸町教室)

11月15日(金)	12:50分集合	13:00~15:00
12月20日(金)	〃	〃
1月17日(金)	〃	〃

ブロック便り

第一ブロック

東京・新潟・長野・山梨他地区

第1ブロックでは、感動と満足を体験していただけるような種々のイベントを計画・実施しています。参加された会員から「いつも良い企画をしてもらい有り難う」の言葉が聞かれます。

●第13回イベント「防衛省・自衛隊市ヶ谷台ツアー」を実施しました。9月6日実施 26名参加

見学スタート時刻に合わせ朝8時45分集合。久しぶりの通勤の混雑にもまれながらの集合でしたが参加申込者全員が時刻前に集合しました。参加される人それぞれに見学を楽しみにされていた様子うかがわれます。防衛省入館の前に、事前に申請した名簿と本人を照合するチェックがあり、いよいよツアーのスタートです。高台の庁舎群にある一番大きい建物がA棟です。防衛の中核機関が使用しています。

隣のB棟には屋上にアンテナ鉄塔が立っていますが自衛隊の通信局舎となっています。A棟とB棟の間で2棟連なっているのがC棟です。情報関係機関が使用しているとのこと。

向かって左奥には「市ヶ谷記念館」があります。歴史を今に伝える建物で移築され一部が残されています。大講堂では、戦後の極東軍事裁判(東京裁判)が行われ当時のビデオなどで説明がありました。



市ヶ谷記念館全景

また、記念館の2階には天皇陛下が来館時に使用されるための「便殿(びんでん)の間」があります。

1970年(昭和45年)11月25日に作家三島由紀夫が事件を起こした現場となりました。

今回のイベントも、興味深いところの見学ができたことで参加された皆さんは大満足されました。(記 柿本政昭)

第二ブロック

神奈川・静岡地区

「年末は恒例の中華街懇親忘年会」

第二ブロックでは夏のイベントは8月28日に、秋のイベントは10月23日に開催しました。夏のイベントは暑気払いも兼ねて温泉入浴懇親会を開催し、11名の方々が「満天の湯」に参加しまして懇親会は大いに盛り上がりました。秋のイベントは



「みさきマグロきっぷ」を利用した「城ヶ島散策とマグロ丼昼食会」を行いました。8名のご参加を頂き、海岸風景観賞と名物まぐろ丼を楽しみました。ご参加ありがとうございました。さて、年末のイベントは恒例となりました横浜中華街での忘年会を開催予定にしております。美味しい中華に舌鼓を打ち、大いに飲んで一年の締めとしましょう。

- 開催日 12月14日(土)  
※集合場所、時間等は検討中です。(お昼前後を予定)別途メンバーサロンをご確認ください。
- 懇親会場 「横浜中華街 大珍楼」
- 会費 4,000円/人
- イベント 楽しいゲームやサプライズを用意！皆様の参加を楽しみにしております。

第2ブロック長 北村 卓士(3038)

携帯電話 090-1708-3436

< 第2ブロック委員 > (敬称略)

有田知義 (2586)	今野武廣 (4941)
平山秀樹 (5395)	伊東哲也 (7099)

第三ブロック

埼玉・群馬・栃木・茨城地区

「秋季イベント 大宮盆栽美術館見学」開催

□開催日:平成6年9月29日(日)

□参加人数:13名



大宮盆栽美術館を見学。ギャラリーでは全国から出品された盆栽が展示されていて、大型の盆栽に圧倒されました。その後、庭園でも樹齢1000年の盆栽を見ることができました。

その後、市営休憩所「四季の家」で小休止後、盆栽のお店「清香園」で、盆栽の鉢、ハサミ等盆栽づくりに必要な品々に加え、小さな盆栽で1万円、樹齢300年の盆栽を見学。2億円価格の盆栽が展示されておりました。

昼食は大宮駅前の和食「いかの墨」に移動。佐渡のお米と鮮魚にこだわり予約が必要なお店で開店前には30名ほどの行列ができる繁盛店です。刺身、村上牛のすき焼き風、焼き魚と各自の指定の料理を堪能頂き解散しました。

第3ブロック長 河口和幸(4463)

携帯 090-5550-5464

<第3ブロック委員は下記の方々です>(敬称略)

木戸 健二(2358)	鈴木 敏夫(4199)
阿部 清三(2413)	朝子 正和(5017)
有川 顕 (2442)	菅原 澄男(5838)

第四ブロック

千葉地区

「しらせ見学&納涼祭」を開催

夏イベントとして恒例化しているサッポロビール千葉工場内「千葉ビール園」での夏イベント「納涼祭」を開催、今年は(第1部)南極観測船『しらせ』見学(希望者)と(第2部)千葉ビール園「納涼祭」の2部制で実施しました。

□開催日:2024年7月25日(木)

□参加人数:13名

第1部の南極観測船『(初代)しらせ』見学は、元海上自衛隊でしらせに乗船されていたガイドによる詳細な説明を聞きながら船内の色々な所を見学できました。



「納涼祭」は、サッポロビール園こだわりのジンギスカンで銀座ライオンに長く受け継がれる特性タレに漬け込んだここでしか味わえない自慢の特性ラムや牛カルビ、野菜の食べ放題と飲み放題です。昨年は100分間食べ続けるのは無理でしたが、今年は100分近く「醤油ラム」と「牛カルビ」を満腹までワイワイ語りながら食べました。来年の「納涼祭」もサッポロビール園の予定ですので皆様のご参加をお待ちしています。

■企画中! 10月25日(金)に東京支部発足30周年記念として第4ブロック主催「特別講座(健康講座)」を開催しました。新たなイベントを企画中ですのでご期待を!!

北海道ブロック

シャープ北海道同窓会 (Sharp Hokkaido Reunion)を開催いたしました!!

北海道の秋の訪れは早く、例年9月上旬には北海道の屋根大雪山系で紅葉が始まります。紅葉前線は徐々に南下し、この秋号が発刊される頃には札幌の紅葉も見頃となります。そんな秋の訪れを微かに感じる9月上旬に、昨年に引き続き「シャープ北海道同窓会」を開催しました。北海道ブロックは日頃社友会会員の懇親や情報共有を目指し活動していますが、今回は社友会会員の枠を超えて北海道地区のシャープで勤務した経験のあるメンバーとお互いの絆を再確認する場として開催した次第です(昨年は初めての企画なので首都圏からご参加も頂きましたが、今回は道内のみのご案内とさせて頂きました)。暑い夏も一段落ついて、さわやかな風がそよぐ札幌ビール園に30名の皆さんが足を運んでくださいました。昨年、都合が合わず出席いただけなかった10名あまりの方の新たな出席もあり、懐かしい昔話を肴に旨いビールで初秋のさわやかな夜を過ごすことができました。感謝。残念ながら体調を崩して参加いただけなかった方もいらっしゃいました。次の機会には元気にお会いできることを念じています。



開催日 9月6日(金) 17時30分～ 会場 札幌ビール園

活動カレンダー

Activity calendar table with columns for months (11月, 12月, 1月) and days of the week, listing various events and their dates.

発行 シャープ社友会東京支部 広報委員会 〒261-8520 千葉県美浜区中瀬1丁目9番2号 シャープ幕張ビル4F 電話 050-5357-4897 FAX 050-3588-8282 E-Mail t-syayu@abelia.ocn.ne.jp